



## 秋チェックテストの結果分析による学年末への対応策

12月に岡山県内すべての公立小学校4～6年生が、秋チェックテストを受けました。結果を本校で分析し、次に、その結果と今後の対応策をお知らせします。結果は、全国平均との関連で分析をしています。



### <4年生>

- ・4月の結果は、H30年度と比較して算数においてはかなりの向上が見られましたが、国語においてはH30年度並でした。
- ・今回の結果は、国語・算数ともに全国平均より少し低い状況でした。国語においては、必要事項を加味して説明する力やいろいろな情報を整理してまとめる力で課題が見つかりました。算数では、図形の分野での技能や活用力で課題が見られました。

### <5年生>

- ・4月の結果は、H30年度と比較して算数においては少し向上が見られましたが、国語においてはH30年度よりも課題が見られました。
- ・今回の結果は、国語・算数ともに全国平均並でした。国語においては、漢字の定着や一文を接続語を使って二文にすることに課題が見られました。算数においては、整数÷小数の計算問題や知識を活かした活用問題で課題が見つかりました。

### <6年生>

- ・4月の結果は、H30年度と比較しても全国平均と比較しても国語・算数ともかなり厳しい結果でした。
- ・今回の結果は、国語・算数ともかなりの改善が見られました。特に、算数においては全国平均を上回る結果となりました。全国調査の過去問題の書き直しや個別指導の徹底、プリント等を活用した既習内容の復習の徹底で学習成果が出ました。

### 【学年末へ向けての今後の対応策】

- どの学年においても、できていなかった問題をもう一度書き直して分かるようにすること。
- 国語においては、まとめたり説明したりする経験を日常の学習に意図的に増やして経験を積ませること。読書量をさらに増やして語彙量や長文を読み取る力をさらにつけること。
- 朝学習や「さんさんタイム」「放課後学習」での個別学習時間を活用した既習内容の復習を行って、より理解度や活用力を向上させること。
- 毎日の授業で、より主体的に学習に取り組める工夫や「できた!」「分かった!」感を感じられる授業づくりを進めること。
- 低・中・高学年のめあての家庭学習の時間を100%達成できるようにするとともに、3年生以上は自主学習を充実させること。
- 家庭学習時間の確保のために、ゲームやメディア、インターネット視聴の時間を短縮するために『家庭のルール』づくりの一層の推進を図ること。

## 児童アンケート2回目（12月実施）の結果から（抜粋）

- ＜7月→12月＞
- 1 「勉強はよく分かりましたか？」 92%→92%  
3学期は、学習のまとめの学期として、今年度学習した内容だけでなく下学年の学習内容のふり返りをプリントを活用して行います。児童の「わかった」感を向上させたいと思います。
  - 2 「宿題を毎日してきましたか？」 94%→91%  
宿題提出は、当然100%をめざしています。宿題の量や内容を工夫しなから個別指導も加えて行っていきます。様々な励ましや評価方法を工夫して児童のやる気を喚起・継続していきます。家庭でも「宿題は必ずやる」として声かけや励ましをよろしくお願いいたします。
  - 3 「家で毎日決められた時間勉強しましたか？」 77%→74%  
(1・2年:30分 3・4年:45分 5・6年:60分)  
毎日継続することは、なかなか難しいですが、習慣になってしまえばめあては達成できるはずで、ゲームやテレビ、インターネットの視聴時間を各家庭で調整しながら取り組んでほしいと思います。また、自主勉強の時間や読書の時間を増やすことも1つの方法だと思っています。
  - 4 「毎日自主勉強をしましたか？」 67%→62%  
宿題が手一杯でなかなか自主勉強までは、手がつけられない児童もいます。やり方や内容を詳しく指導して意欲が湧く工夫をさらにしていきます。
  - 5 「学校は楽しいですか？」 81%→82%  
これもめざすは、100%達成です。学習理解を深める支援、友達関係づくりへの支援を充実させていながら笑顔いっぱいに行きたいです。
  - 6 「家の人や会った人に大きな声であいさつができましたか？」 87%→86%  
児童にあいさつの効用を知らせるだけでなく、保護者や地域の方と連携協力することによって地道に努力の継続をしていきたいです。
  - 7 「友達や先生に大きな声であいさつができましたか？」 82%→84%  
ことあるごとにあいさつの大切さの呼びかけをしていますが、何より教職員が率先して大きな声のあいさつすることを今後も継続していきます。
  - 8 「友達に優しくできましたか？」 90%→87%  
柔らかな言葉遣いの指導をしたり、友達とのコミュニケーションの取り方や問題解決の方法等を場に応じて指導したりすることを継続していきます。
  - 9 「将来の夢がありますか？」 86%→84%  
キャリア教育の身につけさせたい4つの力が各学年に応じて児童の力となるように授業や行事を工夫しながら自己肯定感を高めていきます。
  - 10 「あなたには良いところがありますか？」 73%→77%  
児童のがんばっている様子を積極的にみんなで見つけ合えるような工夫をさらに加えていきます。

1学期よりも2学期の結果が下がった項目もありました。しっかり反省をして、3学期が1年間の総まとめとしてより良い結果となるように、児童の笑顔が増すように、「チーム勝小」でがんばってまいります。保護者の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

3回目の児童アンケートは、2月末に実施して1年間の児童の意欲・態度の成長を検証し、令和2年度へ向けての成果と課題を明確にしていく予定です。

